

# 山河に学ぶ

飯田市立千代小学校

Tel : 0265-59-2102 Fax : 0265-59-2374 E-mail:chiyosc@ed.iidanet.jp

## 炭焼き体験 11月25日



5年生がごんべえ邑で炭焼き体験をしました。関口兼善さんと野田充夫さんに教わりながら、炭焼きの窯から炭を出したり、炭にするための新しい木を野田さんと一緒に窯の中にきれいに並べたりする体験をしました。働いた後は、炭火で五平餅や千代ネギ、草餅などを焼いてみんなでおいしく頂きました。五平餅は、前日に5年生が、よこね田んぼで育てたお米を

炊いて下準備をしました。兼善さんが用意してくださったクルミ味噌をつけていただきました。千代ネギの丸焼きには、はじめはあまり手が出なかったのですが、食べてびっくり、焼きねぎの甘さに「おいしい!!」と目を丸くしていました。

雲一つない青空の下、千代の炭焼きの歴史に触れることができた一日でした。



## 臨時学校運営協議会

11月25日(金)に臨時の学校運営協議会を開き、今年度から始まった複式学級や来年度以降の学級編制の見通し、これからの学校教育などについて校長より話をさせていただいた後、教育委員会も交えて意見交換を行いました。

現在、千代小学校では1、2年生が複式学級となっています。二つの学年を、一つの学級として一人の担任が指導するのが複式学級です。来年度も今現在の児童数の状況からすると、複式学級は継続される予定です。また、令和8年度以降は、毎年1、2年生が複式学級になる見通しです。

<委員・PTA代表>

- ・8人で行動できることはよいことだが、複式の授業というのは保護者にも不安が大きいと思う。教員免許を持つ人を探すのは難しいが、せめて学習ボランティアのような方に入ってもらうことはできないか。
- ・小規模校は、先生が出張に行くにも補充が大変。義務で行かなくてはいけない出張などはもっと精選をして、先生が生き生きとしてほしい。
- ・教育の方針が変わってきていることは理解できる。会社などでも指示を待つ若者が増えている。自分で考える力をつけていくことは大切だと思う。
- ・まちづくり委員会と教育委員会でも是非話し合いを。先生達のやりくりで何とかなるものではない。教育委員会もそこをくみ取ってほしい。



- ・複式がどういうものかだいたい理解はできた。ただ親としては、学習面の不安が大きい。学校教育が変わりつつあるといっても学力の不安は大きい。先生がもう一人ほしいと思う。せめて地域の方のボランティアから始めていければうれしい。
- ・子どもたちは地域の宝。今できることはやっていきたい。複式を悪いものとして捉えていると、もっと人が出て行ってしまう。地域の中でいい評判になるようみんなで検討していきたい。若い人にはここに残って子育てをしていってほしい。
- ・手を打つにしてもすぐには無理だろう。いかに良い状況をこれから作るか。親に安心してもらえるよう、成果を見てもらえるようにしていくことが大事では。

#### <学校>

- ・担任が片方の学年を見ているとき、もう片方の学年に目が行き届かないのではないかとということ心配されている方が多いと思う。そういう時に子どもたちに声がけをしてもらえるだけでも、担任にとってはありがたい。
- ・複式授業は取り組んでいかななくてはならないと考えている。保護者にも見てもらう機会は作ってきたい。2学期や3学期にも少しずつ複式授業に取り組んでいく予定。

#### <教育委員会>

- ・これからの子どもたちに必要な力は何か考えたい。今後、今ある仕事の50%がなくなり、AIに代わると言われている。学習も学び直しが必要になってくる。これからの子どもたちは、自分で学び、自分をコーディネートする力をつけていかななくてはならない。また、これからの学校の役目は知識を伝えることだけではなく、子ども同士がつながる、地域の人とつながることを大事に。先生達も考えを変えていくことが必要。
- ・学校と家庭、地域と一緒に考えてもらうことが大切。教育委員会としても協力していきたい。

## 非違行為防止研修 ～交通事故を起こしてしまったら～

千代小学校では、職員研修として月に1回、非違行為防止研修を行っています。11月は、千代駐在所の松田さんに来ていただき、交通事故を起こしてしまった時の対応について学びました。次のような事故が起きてしまった場合、自分ならどうするか考え、松田さんに詳しく教えていただきました。



自転車に乗った高校生とあなたが運転する車がぶつかりました。高校生は転んだものの、幸いかなり傷程度ですぐに起き上がり「大丈夫です。」と言って行ってしまいました。

ここで大事なことは、相手の名前や連絡先がわからなくても、まずは警察に連絡することだそうです。警察に連絡せずそのままにしていたことで、相手が後で「車にひかれた」と警察に届け出て、「ひき逃げ」事故ということになってしまった事例があるそうです。相手が「大丈夫だから」と言って立ち去ってしまっても、警察に連絡することが後々自分の身を守るためにも大切であることがよくわかりました。

#### <職員の感想から>

- ・事故を起こしてしまったら絶対パニックになってしまうだろう。まずは警察に連絡することを必ずします。
- ・日頃から事故につながらないように、スピードの出し過ぎ、一時停止、ゆとりのある運転に気をつけたい。

